

2020年6月18日

スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づく
東京連盟におけるスカウト活動及び指導者訓練の再開について（留意点）

ボーイスカウト東京連盟
県連盟コミッショナー 村山 大介

5月25日新型コロナウイルス感染及び感染拡大防止のための国の緊急事態宣言が解除されました。6月2日に東京アラートが発令されましたが6月11日には解除されました。現在も東京都内では日々感染者の報告があることから、依然として予断を許さない状況です。5月25日付で「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づく東京連盟におけるスカウト活動の再開について（留意点）」を発出いたしましたが、再度周知を促すとともに9月以降の指導者訓練の再開について併せてお知らせいたします。スカウト、指導者、保護者の皆様の健康と命を守るため、感染予防についてご理解、ご協力をお願いいたします。

1 スカウト活動再開に向けて（再掲）

（1）活動（集会）の前に取組むべきこと

- 自宅を出る前に必ず検温し、検温の結果を指導者に伝えてください。
- 活動の前日までに風邪の症状（37.5℃以上の発熱、咳、くしゃみ、筋肉痛、倦怠感など）がある場合は、活動を欠席し、家庭で様子を見るようご指導ください。

（2）活動（集会）中に取組むべきこと

- 「3つの密」といわれる「換気が悪い」、「人が密になって過ごすような空間」、「不特定多数の人が集まり接触する恐れのある場所」での活動は避けてください。
- 必ずマスクを着用させる。ただし、激しい運動をするときはマスクをはずしてください。また、気温が高い日は定期的にマスクをはずして新鮮な空気を吸うようにご指導ください。呼吸困難や熱中症にならないようご指導ください。
- 人の「手」が触れる場所を触ったら、手をよく洗わせてください。石鹸を使い、流水で30秒以上手を洗うようご指導ください。手が洗えない場合はウェットティッシュやアルコール消毒液を用意し、手を拭けるようにしてください。
- 人と人との距離は1mから2m開けることが必要です。スカウトたちには相手との距離を片手から両手分開けるようご指導ください。
- 6月から8月は屋内で歌を歌うことは控えてください。ハーモニカなどの直接口を接触させて演奏する楽器、ホイッスルなどの使いまわし（貸し借り）はやめてください。
- 活動中、弁当を食べるときは、人と人との距離を広くとり、対面ではなく横並びに座って食べるなどの工夫をお願いします。

(3) 活動(集会)の後に取組むべきこと

- ・スカウトの出欠状況を必ず記録してください。
- ・スカウトに帰宅後、必ず手指の洗浄、うがいをするようご指導ください。また、活動後体調を崩した場合は、必ず指導者に連絡するようご指導ください。

(4) 夏季の活動(舎営、キャンプ等)について

7月、8月に実施を予定している舎営やキャンプは延期もしくは中止の検討をお願いいたします。緊急事態宣言や東京アラートは解除されていますが、第二第三の感染、感染拡大の波が押寄せられる恐れがあります。特に舎営やキャンプはいわゆる「3つの密」が生じやすい環境です。スカウトとその家族の命、健康を守ることが最優先事項です。ご理解、ご協力をお願いいたします。

(5) 地域の状況について

スカウト活動を再開するにあたっては、地域の学校の再開状況も重要な判断材料となります。スカウトが通っている学校の通学の状況、学校行事(体育行事、文化行事、宿泊行事等)の実施状況を把握し、スカウト活動実施の可否の参考にしてください。

2 保護者への説明について(再掲)

「1 スカウト活動再開に向けて」を理解いただき、スカウトの保護者への説明をお願いいたします。スカウトの健康状態については保護者と連携し把握するよう努めてください。

ボーイスカウトはスカウトとスカウトの家族の命、健康を守ることを最優先事項であること。それらが活動の基準となっていることを保護者にお伝えください。

3 指導者訓練の再開について(追記)

(1) 東京連盟における指導者訓練の再開時期について

9月から指導者訓練を再開します。

(2) ウッドバッジ研修所スカウトコースの再開について

- ・当初予定の9月のコースを実施します。
- ・参加募集定員を32名とします。募集定員を減らすことで「3つの密」とならないよう配慮します。
- ・「指導者集合訓練における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(2020年6月9日日本連盟指導者養成委員会※以下「日本連盟指導者訓練新型コロナ予防ガイドライン」と略す)に基づき、コースの運営を行います。参加者が個人用宿泊テント(ドームテント等)を持参することを基本とし、コース中における衛生管理、健康管理に十分留意した上でコースを実施します。

(3) ボーイスカウト講習会の再開について

- ・講習会を実施するにあたり、日本連盟指導者訓練新型コロナ予防ガイドラインに基づき、「3つの密」を避ける対応を徹底します。
- ・参加者にはマスクの着用、手指の洗浄、うがいなどの衛生・健康管理を徹底していただきます。

(4) スカウトキャンプ研修会の再開について

- ・日本連盟指導者訓練新型コロナ予防ガイドラインに基づき、「3つの密」を避ける対応を徹底します。
- ・参加者にはマスクの着用、手指の洗浄、うがいなどの衛生・健康管理を徹底していただきます。

(5) ウッドバッジ研修所スカウトコースの参加者調整及びコースの追加開催について

昨年度、荒天による秋季ウッドバッジ研修所スカウトコースの中止(2回)、今年度新型コロナウイルス感染及び感染拡大防止による春季ウッドバッジ研修所スカウトコースの中止により多くの参加希望者が参加できない状況です。感染及び感染拡大予防の対応が必要なことから前述したとおり募集定員を従来よりも減らします。参加者の調整にあたっては、年齢、参加の必要性、地区コミッショナーの意見などを考慮します。また、コースの追加開催についても現在調整しております。決定次第お知らせします。

(6) 指導者の資格要件について

4月16日付「指導者の皆様へ」でお知らせしたとおり、今年度春季のボーイスカウト講習会、ウッドバッジ研修所を修了することを条件に当該隊指導者になられている方もいらっしゃると思います。非常事態により指導者訓練を中止していることから、新型コロナウイルスが終息し、通常の指導者訓練再開後、速やかに必要な研修を修了することで、指導者の登録を認定する特別措置を取っています。個々の事情については所属地区の地区コミッショナーにご相談ください。

4 最後に

スカウトの安全と健康が最優先課題です。スカウトの安全と健康を守る視点が基準です。繰り返しになりますが新型コロナウイルスの感染は終息したとは言えません。学校では分散登校、時差通学などの工夫やインターネットを活用した学習の取組みにより、感染及び感染拡大防止に備えています。

「新しい生活様式」に基づくスカウト活動について考え、実践する時です。指導者の皆様には大変ご苦勞をおかけしますが、この状況にあってもスカウト活動の魅力をスカウトたちに伝え、スカウトたちが笑顔で活動に参加できるよう、成人指導者が一丸となってこの難局に立ち向かいたいと考えます。スカウトたちのためにどうぞよろしく願いいたします。